

「海議に呼ば有る」

口讓長石川信義君

二、妻 讓 存 こ と 認 め 子 下。

五三

東洋女子大学建設委員会に付託する事に決定

ソ
ハ
シ
キ
ニ
ハ
。

なお、委員会の審査報告は本定例会の会期中にお
願いいたします。

議長なり常務君
一二で二時子で休憩
いたします。

汗流一時
四十分休息

子辰二時七分閉議

二番中西虎藏君

六番肉

未吉君侯

。謙長石川情義君一

休憩前に引く銃を合議を閉じし

日程十一議案十九号昭和四十四年度福生市
と青島特別会計補正予算十九号七議案といたす。

議事係長セシテ議案の朗読セリタスセシテ。

須知讓軍保長朗讀

讓長不引信義君一

謝 詠 子 詩 集

本樂に於ては、理由の競朋を求めず。僅

業課長 田所 唯君

陸業課長 田和 陸君 登壇)

陸葉諫長
因因
和雅
君

二指をさしたさすしのぞ

議案第廿七號 財政部 四十四年度 福生街七號

時引合符補正予算ヲ三号ニ付テ之ヲ二ノ龍明申シ
テ下ナリ。

本補正予算は先きほど上程由にあげましたと場

便用射の一部改正に就くものぞいす。

下下朗読ありしとあり百九十

三
元
于
日
を
單
加
し
て
子
を
方
入
方
出
そ
れ
が
い
三
于
三

百七十一万四千とす
るものぐ
ぐい
す。

子で、
先ほどの譲渡で申し

あげました。あり値上げによる増ぐぐいす。使用
料につくは百九十九万七千円、倉庫使用料につ
くは六万八千、そのほか入の補正といひます。当
初予算におきまして、補正の見込みで計上し
ておいたが、本年度末におきまして、金額見直し
により、補正分が二つございせんので、その分を予
算から減額するといふものゝことになります。
又、出につくは施設の修繕、と場内の整備と、
また振興会に有割りというのを委託してあります。
かゝる委託料として二十万を計上してあります。
また予備費に二十万、これは、これは人事院勧告に
おきまして、給与改訂等も近々行はれると思ひます
が、その取崩しといひます。まだ確定してありま
せんので、予備費に充當いたしてあります。
以上が補正のはきぐぐいすが、よろしくご
議をいたして下さる。ご承賜り下さるようお願い
いたします。



議長（おし信義君） 説明にかえさせていたします。
議長（おし信義君） 以上で提案理由の説明は終了した。
二のより本議に好する賛成を行はいます。

議長（おし信義君） 以上で賛成を認めます。

おはかりいたします。議案が廿七号は建設委員
会には託し、詳細な審査を願うこと、いたしたと
思ひますか、これに二議ありませんか、
（二議はなにと呼ぶ者あり）

議長（おし信義君） 二議はなにと認めます。よろしく
議案が廿七号は建設委員会には託すること、に
決定いたします。た。
はお委員会の審査報告は本会期中にお願い
いたします。

議長（おし信義君） 日程が十二議案が廿八号、昭和十

四年度補正予算案の承認
といたす。

謙事淳身七之謙和朗読を、下女子。

議長(石川信義君)

本果に於て其理由の說明を求めず。
水道

課長 生子國利度

生事不遺課長
生子因利君登壇

平道諫長生子國利君

二指に子子子

年度福生町水道事業会計補正予算カニ号ニツキ
クニ説明セ申シテ了ナリ



今日の補正予算は、後記工事のうち、に拡張工事の工事増加による工事費関係が主たる補正であり、リ有余の補正については、支給料を、やめに関係上、いかに関係する費用の工事、諸買費への、補正との事業運営上、特に必要とする費用を、補正した。

に「カ」の「ク」に「ク」いす。



決算に付て、申しあげますと、予計収益的収支
 にあつたものは、農業収益の冷水、現物の新対虎
 却収入減、検査手数料の新増額による差引る減額と
 、農業外収益の受託工事、二はは覆さぬたなり
 いに位置したおまじ、新都市建設社等による反
 記の工事などでござります。その受託料と雑収益が
 増額となり、今回収入増は百九十八万三千円を追加
 し、収入総額一億二千七百二十万三千円となりまし
 た。また支出面におきましては、農業費用の修繕費の
 追加と負債償却費の増進による増額が百六十一万
 八千八百七十九円を追加し、総支出額は一億二千四百三十七万七千
 八円となりました。

福山義田

一方、類本的収支関係におきましては、収入面の補正についてはありせん。支出面のみの補正で足りる。振込事業費の総額と支給額を中止した関

は、この補正に基き、限度額が既知の
に、お金の補正により、限度額の補正を
し、お金の補正により、限度額の補正を

以上簡單なる説明でございすか、真重様願
い子とての米あうんとせお願いたす。

高橋

新井 孝子
藤田 孝子

「貴族下」と呼ぶ者あり

義興力ヲ十八号ハ厚生委員令ニ依リテ記するニ

は、お事柄の調査報告は本定例会の会期中に
お願いいたします。

年度福生所一般会計支分支出決算決定に付て議
題として終了。

議事部長セシテ議案の朗読をいたさす。

議長(石川信義君)メエで朗読は終りました。

理事者から提果理由の説明を求めます。収

入役橋本孝蔵君

(収入役橋本孝蔵君登壇)

収入役橋本孝蔵君

和四十三年度一般会計予算案を承認し、

非常に膨大な資料でございます、説明に不

足とこの点が多々あると思ひますが、その点に

お願ひしたいと思います。

和四十三年度にござります、二年度のうちに

カユい学校の建設、カい学校分校用地の取得

が行なわれたいわけでございますが、それにつき



日夜議員の皆さん方のご協力によりまして、予選

の結果に事業がほぼ遂行ござります、これを厚く

お礼申しあげざるを得ないです。

カ一頁は和四十三年度の一般会計予算に付

列公計の予算の総括表でございます、一般公

計に入ります、この総括表を二覧いたしまして

和四十三年度は新たに高橋用地特別公計

が設置され、さらに二には入ります、その

学校用地特別公計が設けられてあるわけ、二

つきます。総体で水道事業会計を食ひますと、

大体カ入決算額が十二億七千七百九十九万

千七百九十九円です。

その後は和四十三年度決算の一般会計につ

き二頁をお開きいただきます、和四十三年度予

算額八億七千四百七十九万五千円に



算額九億一千万
六千四百十三日
版手に七段のたし
子一七の増と
なすありす。

方由にいきなり、決算額ハ億四千九百三十二
十四圓、差引き翌年度繰越額ハ升于九百七十
二圓千三百二十九圓七角五分。

フミの三頁を
お閉じ願へ子
と、
梁城殿
九月十九日

七十二万五千三百二十九は、ふたけりて、こゝにいすか。その
のちを理由を用ひあげますと、Xにもこゝにいすよ

四百十三日の増とはそありす。二は主とそけ
 四百十三日は、子算額にたそニ于并百ニ于四一于

関係で千四百万は、~~さか~~から議員の宿る千方の二割
力により子え、都の振興には金が当初の予定より

八百五十九日ほどひきつたこと栗の養子で、又入にお
そ二千五百二十四万一千四百十三日の増とほつておりそ



万石に参りて、予算現額一億七千四百七十七
 万五千円に好し、予算文庫者額一億四千二十九万

[illegible][illegible]

予算に於ては、
四十二年度が九四
カノ。そのうち、
予算に於ては、

ナカに執
行するの
と考へら
れ、三日

國保会計の豊かたに
関する事

万石の街路事業費を祖んであつたわけであるが、

うみ子にたのミ、スミ、スミ、御落閑候の支ぬは怒々



四万六千五百六十円の増とぼくあるわけでございます。
国有提供施設等所在市町村助成金は、三十三万六千
千二百四十円、販手度と比較し、二一〇の増にほ
つております。地代は税におきき、九十九万
千三百四十円、販手度と比較し、二一〇の増にほ
つております。この新しく設けらるべき交通用
金好買特別交付金で百九十六万三千円、分税金
および負担金を二千九百三十万七千七百五十円、二の点につ
ても譲渡の資金としてのお借入れをいたさうとしたま
わす。本市設置関係の羽付、補助金の分税金が、入った
おるわけでございます。負担金におきき、百十三万七
千七百五十円、二めは民生関係の児童措置費の保育料
でございます。つぎの使用料、おおよそ材料で、収
入者額から九百二十万四千五百四十円、二のうち
で経路使用料は、自來水館と住居の使用料、都市

前画使用料はブランドの使用料でございす。
学校の使用料は多摩高の使用料でございす。
二枚うを食め子と使用料とし子と七百
二十万五千四百九十円でございます。フジの手数
料に於り子と千四百七十万三千五百十円、印刷とシ
ミヤ行なつた手数料と、おぼろにおける印鑑証明
手度に取り扱ったところ、おぼろの生手手数料ニ
鑑定証明等が五万一千六百七十四円でございす。
一月平均大体二百五十万円程度の証明等が行なめて
あるわけでございます。青梅市等からは戦じすすと
ほるかに多いけ手数料を取り扱ってあるといふことか
えらと思ひます。フジの国庫支出金に於り子と一
億二千八百万五千八百九十九円、二枚は三承取の子



下にスミ保育にせめから所役道路、甚地排水、
 の他、うく、国の補助金でございす。その手
 度には、戦し、さや、はり、千、百、六、十、五、千、四、百、十、日、は、かり
 の増とは、つ、かり、す。 国庫負担金で九百十
 万二千七百二十日、 二めは、主として、児童、福祉、関係で、保
 育、の、措置、費、に、な、する、国、の、負担、金、が、大、部、分、を、占
 め、て、お、る、わけ、で、ござ、い、す。 国庫補助金で一億
 二、百、十、四、万、五、千、百、九、十、日、 二の、う、ら、た、さ、は、ま、の、ほ、ス
 ミ、保、育、の、改、築、工、事、費、 せめ、から、甚、地、排水、踏
 切、道、工、事、費、が、下、さ、は、ま、の、で、ござ、い、す。 教育、関係
 二、め、オ、二、い、学、校、の、体、育、館、工、事、費、 五、い、の、所、普、工、事、の
 補助、金、等、が、多、く、を、占、め、て、お、り、す。 国庫、補
 助、金、が、一、億、二、百、十、四、万、五、千、百、九、十、日、で、ござ、い、す。
 国庫、委、託、金、で、二、百、五、十、四、万、三、千、百、四、十、日、 二めは、主
 と、して、住、民、の、国、民、手、金、等、の、事、務、費、取、扱、へ、手、数、料、等、の
 委、託、金、で、二、百、十、日、 都、の、支、出、金、に、参、り、す。



千、五、百、五、十、四、万、三、千、九、百、五、十、日、 販、手、度、に、は、戦
 こ、す、こ、う、の、千、五、百、五、十、日、かり、さ、て、お、り、す。が、先、さ、は
 と、か、甲、こ、の、千、五、十、日、に、よ、う、に、振、興、金、が、大、り、に、増
 加、し、二、と、等、が、下、さ、は、ま、と、な、つ、て、お、る、わけ、で、ござ
 い、す。 都、府、支、出、金、で、一、百、四、十、二、万、五、千、七、十、八、日、
 二めは、主として、保育、の、措置、費、等、で、ござ、い、す。
 都、府、補助、金、に、お、り、く、三、千、九、百、五、十、九、万、五、千、七、百、十、二
 日、 二の、う、ら、た、さ、は、ま、の、振、興、金、が、三、千、
 二、百、五、十、四、万、三、千、九、百、五、十、日、 販、手、度、に、は、戦
 め、た、わけ、で、ござ、い、す。 その、数、字、が、全、体、を、占、め、て
 お、る、わけ、で、ござ、い、す。 都、の、補助、金、関、係、は、五、千、五
 百、農、林、水、産、業、費、 尚、工、費、 土木、費、 教育、費
 消、防、費、等、の、補助、金、で、ござ、い、す。が、二の、う、ら、た、さ
 は、ま、の、ほ、ろ、生、い、の、建、設、に、な、する、補助、金、 せめ、から、
 町、道、一、二、号、の、舗、装、工、事、補助、金、 せめ、から、教育、
 関係、で、五、い、の、新、築、工、事、補助、金、 二、い、の、体、育、館、の、補